



平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 天満屋ストア

コード番号 9846

URL <http://www.tenmaya-store.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)野口 重明

問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員管理本部長 (氏名)加島 誠司 (TEL)086-232-7265

四半期報告書提出予定日 平成30年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績(平成30年3月1日~平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	18,290	△2.8	584	△14.5	647	0.7	403	0.6
30年2月期第1四半期	18,826	1.3	683	△14.8	643	△14.4	401	43.7

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 399百万円(6.1%) 30年2月期第1四半期 376百万円(25.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	35.00	—
30年2月期第1四半期	34.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第1四半期	49,362	19,016	38.4
30年2月期	49,355	18,645	37.7

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 18,975百万円 30年2月期 18,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日~平成31年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	0.1	1,250	3.2	1,250	2.4	800	1.6	69.42
通期	76,000	0.8	2,600	3.0	2,550	1.9	1,100	8.8	95.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年2月期1Q	11,550,000株	30年2月期	11,550,000株
31年2月期1Q	24,918株	30年2月期	26,465株
31年2月期1Q	11,525,082株	30年2月期1Q	11,549,435株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)当第1四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役に対する株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続き、緩やかな回復基調にあるものの、米国の政策動向への懸念や地政学的リスクなどから、先行きの不透明な状況が続いてまいりました。

こうしたなか、当社グループは、営業力の強化と収益力の向上に取り組むとともに、コンプライアンスの一層の強化にも努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は182億90百万円(前年同四半期比2.8%減)、営業利益は5億84百万円(前年同四半期比14.5%減)、経常利益は営業外収益の増加などにより6億47百万円(前年同四半期比0.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億3百万円(前年同四半期比0.6%増)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

#### (小売事業)

小売事業につきましては、商品力、販売力、サービスの向上により他店との差別化を図り、店舗競争力の強化を目指してまいりました。商品力の向上は、生鮮食品を中心に産直商品の充実や発注精度・加工技術の向上による商品の鮮度アップのほか、主力商品となる名物商品の開発やEDLP(低価格戦略)を徹底してまいりました。販売力とサービスの向上は、時間帯に応じた品揃え強化と陳列・販売技術の改善に努めるほか、曜日別販促の見直しと自社カードを利用した新たな販売促進やフレンドリーな接客サービスなどにも取り組んでまいりました。また、平成30年3月に児島店(岡山県倉敷市)及び岡北店(岡山市北区)を全館改装オープンするなど、既存店舗の活性化も推進してまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の小売事業の営業収益は165億52百万円(前年同四半期比2.9%減)、営業利益は4億95百万円(前年同四半期比11.4%減)となりました。

#### (小売周辺事業)

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売が主なものであり、引き続き徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発力の強化や生産性の向上に取り組んでまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の小売周辺事業の営業収益は17億38百万円(前年同四半期比2.4%減)、営業利益は89百万円(前年同四半期比28.4%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ7百万円増加し、493億62百万円となりました。これは主に、流動資産が1億3百万円、投資その他の資産が1億26百万円減少したものの、建物及び構築物の増加などにより有形固定資産が2億52百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億63百万円減少し、303億46百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加などにより流動負債が8億57百万円増加したものの、長期借入金の減少などにより固定負債が12億21百万円減少したことによるものであります。

また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億70百万円増加し、190億16百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しておりますので、平成30年4月11日公表の業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,274,842	1,120,238
売掛金	1,640,876	1,805,926
商品	2,784,656	2,838,517
貯蔵品	19,101	15,417
その他	1,708,245	1,544,547
貸倒引当金	△19,110	△19,318
流動資産合計	7,408,613	7,305,329
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,441,017	12,629,754
土地	15,066,371	15,066,371
その他(純額)	1,968,977	2,032,681
有形固定資産合計	29,476,366	29,728,807
無形固定資産		
のれん	263,542	252,392
その他	2,708,937	2,704,190
無形固定資産合計	2,972,480	2,956,583
投資その他の資産		
差入保証金	2,535,105	2,454,853
敷金	4,954,426	4,935,586
その他	2,021,264	1,994,252
貸倒引当金	△12,600	△12,600
投資その他の資産合計	9,498,197	9,372,092
固定資産合計	41,947,043	42,057,483
資産合計	49,355,656	49,362,812

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,844,195	5,547,417
電子記録債務	961,787	1,012,551
短期借入金	8,221,789	6,146,268
未払法人税等	441,802	232,667
賞与引当金	94,647	14,785
その他	3,175,406	3,643,319
流動負債合計	15,739,627	16,597,011
固定負債		
長期借入金	9,670,611	8,457,582
役員株式給付引当金	10,300	10,305
利息返還損失引当金	101,445	97,935
退職給付に係る負債	1,490,969	1,496,932
資産除去債務	211,699	212,681
長期預り保証金	590,228	485,764
長期預り敷金	2,092,717	2,099,998
その他	802,813	888,527
固定負債合計	14,970,784	13,749,727
負債合計	30,710,412	30,346,738
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	9,627,380	10,001,938
自己株式	△30,567	△28,770
株主資本合計	18,641,812	19,018,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139,060	127,361
退職給付に係る調整累計額	△175,729	△170,064
その他の包括利益累計額合計	△36,668	△42,703
非支配株主持分	40,100	40,608
純資産合計	18,645,244	19,016,073
負債純資産合計	49,355,656	49,362,812

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	18,061,310	17,526,782
売上原価	13,538,332	13,121,630
売上総利益	4,522,978	4,405,152
営業収入	765,560	763,866
営業総利益	5,288,539	5,169,019
販売費及び一般管理費	4,604,776	4,584,577
営業利益	683,763	584,442
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,061	19,500
補助金収入	—	71,060
受取補償金	2,859	—
協賛金収入	1,100	2,390
その他	321	9,216
営業外収益合計	7,341	102,167
営業外費用		
支払利息	44,655	37,370
その他	3,319	1,349
営業外費用合計	47,975	38,719
経常利益	643,129	647,890
特別損失		
固定資産除却損	26,135	25,464
その他	—	1,494
特別損失合計	26,135	26,959
税金等調整前四半期純利益	616,993	620,930
法人税等	216,111	215,791
四半期純利益	400,882	405,139
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△201	1,707
親会社株主に帰属する四半期純利益	401,084	403,431

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益	400,882	405,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,566	△11,698
退職給付に係る調整額	4,984	5,664
その他の包括利益合計	△24,581	△6,034
四半期包括利益	376,301	399,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	376,503	397,397
非支配株主に係る四半期包括利益	△201	1,707

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。